

【教育目標】 やさしく つよく あたらしく
【重点目標】
 互いを尊重しともに高め合う生徒 心身ともに健康な生徒 自ら学び、考え、創造する生徒
【生徒の実態】 親和性の高い学年・異学年集団である。また、感性豊かな生徒が多い。このような集団と生徒に、更に主体的に表現・行動して、学習や諸活動に取り組む姿が見られるようにしたい。

**互いを尊重し
 ともに高め合う生徒**
 ①学習・諸活動・行事で、自分の役割を自覚し、協力し合っ
 て活動していると回答する生徒が 95%以上(昨年 96%)
 ②他者への思いやりの気持ちをも
 って行動し、いじめは見逃
 さないと回答する生徒が 95%
 以上(昨年 93%)
 ③学校や地域での挨拶をきちん
 としていると回答する生徒が
 95%以上(昨年 95%)

心身ともに健康な生徒
 ①自分には良いところがあると
 回答する生徒が 75%以上(昨
 年 68%)
 ②学習・諸活動・行事などで、
 目標達成のために粘り強く取
 り組めたものがあつたと回答
 する生徒が 95%以上(昨年
 95%)
 ③平日のゲームとネット(娯楽)
 が2時間以内の生徒が70%以
 上(昨年 64%)
 ④食事・睡眠・運動を心がけ
 規則正しい生活をしている

**自ら学び、考え、
 創造する生徒**
 ①授業が分かったと回答する生
 徒が 80%以上(昨年 77%)
 ②毎日家庭学習に1時間以上
 取り組んでいる生徒が 60%
 以上(昨年 51%)
 ③学力検査の平均偏差値が 50
 以上(昨年 50.6)
 ④地域に愛着と関心があると
 回答する生徒が 90%以上
 (昨年 93%)

◎いじめ・不登校対策
 ①特別の教科 道徳の単元化と
 全職員の授業公開研修
 ②いじめアンケートと心の健康
 チェックに基づく教育相談
 ③挨拶運動と啓発活動
 ③外部団体との連携

◎家庭・関係機関との連携
 ①キャリア教育と進路指導
 ②一人一役と振り返り活動の
 工夫・改善
 ③メクビットの開発的指導
 ④啓発活動と家庭・外部団体と
 の連携

◎学習指導・研究推進
 ①授業改善研修
 ②個に応じた学習指導
 ③単元別テストの工夫・改善
 ③授業時数の増大
 ④地域を知り地域と共に課題
 を解決する総合学習

【令和4年度の主な事業等】
 (1) メクビットの効果的な活用と研修
 (2) ICTの利用による諸活動・諸行事の効率的な準備
 (3) 部活動の地域移行への取組
 (4) 学力向上計画訪問を基軸とした授業改善の推進
 (5) 学校運営協議会と連携した地域貢献活動
 (6) 働き方改革の推進